



上田市立東小学校  
学校だより

# 望と勇

令和5年4月19日

No.2

## 第31代東小学校長に永井宏樹校長が着任 「宜しく願い致します」

網千直人前校長先生の後任として、本年度より第31代上田市立東小学校長として着任致しました永井宏樹と申します。大正5年に開校し、本年107周年を迎える伝統ある本校に着任し、校長としての大きな責任を感じております。本校の学校経営方針を踏まえ、今後必要とされる「生きる力」を見通し、子どもたちのよさや可能性を生かしながら、「子どもたちを真ん中」に据え、「子どもたちが主人公」となる学校運営を推進していきたいと思っております。どうぞ宜しく願い致します。

東小学校の宝である玄関前の少年像に刻まれている「望と勇」を失うことなく、誠実でたくましく、のびやかに育ち、10年後、20年後の社会とその先の未来を、自立して生きていくことを願っております。子どもは、未来からの授かりものであり、私たち大人は、その子どもを未来へ返さなければなりません。授かった子どもをどのような状態で返すのか。それが、教育であり、教育が未来の社会を左右します。「すべての子どもに学びを保障し、自立の基礎を養う」。それが、私たち学校や教職員の責務であり、やりがいでもあります。

子どもたちには、まずは、「学びに向かう力と温かな人間性の涵養」を体得させ、多様な価値観の社会、答えのない社会で生き抜くことができる人間になってほしいと願っております。

そのために今年度は「**つながっていることが実感できる幸せな学校** ～響く「あいさつ」 輝く「笑顔」そして「成長」と「自信」～」をテーマに据え、様々な教育活動を展開していきたいと思っております。

本校教育の一層の充実・発展のためにも、保護者の力、地域の力、行政の力等、子どもに関わるすべての皆様の力が必要です。これまで同様、今後とも温かなご理解とご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



永井宏樹学校長

## 「チャレンジ・挑戦」～始業式での学校長の話より～

令和5年度のスタートにあたり、2年生から6年生の皆さんにお話をします。2年生から6年生の皆さん、進級おめでとうございます。

この4月から学校生活が大きく変わります。この3年間、コロナ感染防止策として、マスクを着用しての学校生活を送ってきましたが、基本的には「マスクなしの生活」がスタートしました。5月8日以降にコロナウイルス感染症の分類が2類から5類に移行するまでは、一定の感染症対策は続けますが、この4月からは「マスクの着用は求めない」とことになりました。でも中には、「もう少しマスクをしたいな、外したくないな」という人もいます。一人一人違いますので、友だち同士で「マスクを外しなよ」とか「マスクをつけてよ」と言ったりすることがないようにしていきましょう。

また、今年度は、この3年間でできなかったことがいろいろできるようになります。大きく変わる節目になるので、皆さんにはぜひ「チャレンジ・挑戦」を大切にしてほしいと思っております。皆さんには、たくさんの可能性があります。その可能性を見つけるにはいろいろなことをやってみないとわかりませんね。「できるかな？」と不安になることもあるかと思いますが、やってみなければわかるかどうかわかりません。失敗することもあります。すぐできなくても何回か繰り返しやっているうちに、やり方がわかり、慣れてきて、上手にできるようになるかもしれません。そうやって自分の可能性を見つけていきます。これらを一言で言い換えるとすると「チャレンジ・挑戦」です。皆さんが今決めている目標が実現することを目指して、そして新たな可能性を見つけ出すために一年間頑張ってください。



オンライン始業式の様子

# 東小学校の「あいうえお」～入学式での学校長式辞より～



……前略……71名の一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。しっかりあいさつができましたね。東小学校のたくさんのお兄さん、お姉さんたち、そして先生方も、皆さんが入学されることを、今か今かと心待ちにしていました。皆さんは今日から東小学校の大切な一年生です。

一年生の皆さん、学校はとても楽しいところです。たくさんのお友達と一緒に、国語や算数、生活科、ICT 機器を使って勉強したりします。スポーツ祭では踊ったり、思い切り走ったり、夏はプールで泳いだり、音楽会では歌ったり、演奏したりなど毎日「わくわく、どきどき」することがたくさんあります。

楽しみにしてください。校長先生が東小学校の「あいうえお」のお話をしますからよく聞いてください。

「あいうえお」の「あ」は、「あいさつ」の「あ」です。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございます」「ごめんなさい」これからも元気よく挨拶してください。

「い」は「いのち」の「い」です。一番大切にしなければいけないのは、自分の命。そして、お友達の命も、動物や花の命もです。交通事故に遭わないように、飛び出さない、右左をよく見て道路を渡る等、自分でできることをきちんとやってください。

「う」は「うんどう」の「う」です。外で元気に運動をして、丈夫な体を作りましょう。校庭は保育園幼稚園の園庭に比べてとても広いです。

「え」は「えがお」の「え」です。笑顔でお友達と仲よくしましょう。皆さんの笑顔を見ると、みんな嬉しくなります。先生方全員、皆さんの笑顔が大好きです。

「お」は「おはなし」の「お」です。先生やお友達のお話をよく聞きましょう。そして、自分のことをお話しましょう。何か困った時は、先生やお友達のいるお友達に話せる一年生になってください。

ぜひこの「あいうえお」ができる一年生になってください。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございます。……後略……

|          |               |
|----------|---------------|
| <b>あ</b> | あいさつを げんきよく   |
| <b>い</b> | いのちを たいせつに    |
| <b>う</b> | うんどうを たくさんしよう |
| <b>え</b> | えがおが いっぱい     |
| <b>お</b> | おはなしを きく はなす  |



# 「マスクなしの生活」「マスク着用を求めない」学校生活がスタート



文科省及び県教委等の「新学期以降の学校におけるマスク着用の考え方の見直し」の通知により、周知の通り令和5年4月からは「マスクの着用を求めない」ことになりました。ただ、この3年間行ってきた感染症対策の方向とは大きな転換でありますので、教職員・児童ともマスクを取り外すことに戸惑いやためらいを感じる様子が見受けられました。それでも少しずつマスクを外した子どもたちの笑顔があふれるようになり、学校に今まで以上の明るさ・活気が出てきました。今後例年より早く、熱中症予防対策として、屋外等の活動や下校時にはマスクを外すことを奨励する声かけもしていくこともあります。ご了承ください。